

水循環について

水は、蒸発し水蒸気として大気中に拡散し、雨となって地表に降り、川を流れ、地下に浸透し、海へと流れ、また、水蒸気となって・・・というように循環しています。

水は、生き物を育んだり、気候に影響を与えたりします。

人間の活動により、水の機能が損なわれることなく、健全に水が循環していることが必要です。



<水循環基本法 前文>

水は生命の源であり、絶えず地球上を循環し、大気、土壌等の他の環境の自然的構成要素と相互に作用しながら、人を含む多様な生態系に多大な恩恵を与え続けてきた。また、水は循環する過程において、人の生活に潤いを与え、産業や文化の発展に重要な役割を果たしてきた。

特に、我が国は、国土の多くが森林で覆われていること等により水循環の恩恵を大いに享受し、長い歴史を経て、豊かな社会と独自の文化を作り上げることができた。

しかるに、近年、都市部への人口の集中、産業構造の変化、地球温暖化に伴う気候変動等の様々な要因が水循環に変化を生じさせ、それに伴い、渇水、洪水、水質汚濁、生態系への影響等様々な問題が顕著となってきている。

このような現状に鑑み、水が人類共通の財産であることを再認識し、水が健全に循環し、そのもたらす恵沢を将来にわたり享受できるよう、健全な水循環を維持し、又は回復するための施策を包括的に推進していくことが不可欠である。

関連 URL

水循環について／千葉県：

<http://www.pref.chiba.lg.jp/suisei/mizujunkan/top.html>